

# TK-50型

# TK-70型

## TK-50型



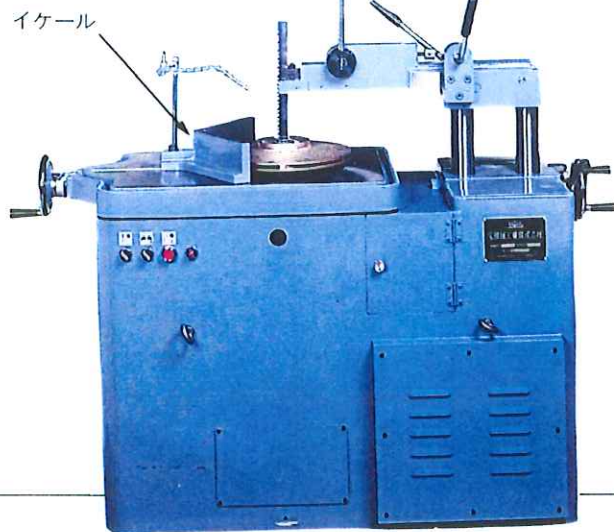
### ■使用方法

イケール移動にて加工物の外径基準。  
 加工物最大外径 約500φ (TK-50)  
 加工物最大外径 約700φ (TK-70)

### ■特長

- ① 工具が簡単 (スパナ・ボックスレンチ)
- ② 段取時間が短い
- ③ ケガキが不要
- ④ 加工範囲は広く熟練を要しない。
- ⑤ ツールは多刃鋸刃状であり、磨耗した時は再研磨を当社で致します。
- ⑥ テーパーキー溝加工は、クランバーのアジャストナットをアジャストする事によって、一般キー溝同様に作業を行う事ができる。強いテーパーの場合、治具が必要である。
- ⑦ テーパーキー切削範囲I 20まで(I 20以上強い場合治具必要)
- ⑧ 在来のスロッターその他機種によりも著しく能率的である。
- ⑨ 大量生産にも多種少量生産にも適している。
- ⑩ 維持費、価格能率においても他機種よりも経済的である。

## TK-70型



### ■主な仕様

		単位	TK-60	TK-50	TK-70
テーブル面の大きさ		mm	600	450×800	550×700
テ	ブル	前後	mm	240	290
移	動			(イケール)	(イケール)
加工物最大高さ		mm	200	200	200
加工物最小内径		φ	8	8	8
スブライン加工最大内径		φ	140		
加工キー巾		mm	3~25	3~25	3~25
ピストンストローク		mm	110	110	110
切 削 速 度		m/min	7.5	7.5	7.5
主モーター		KW	1.5	1.5	1.5
クーラントポンプ		W	60		60
機械重量		kg	650	350	700
機械床面積		mm	1320×750	1100×550	1350×650